

佛心

二〇一七年十二月号

浄土真宗 本願寺派

トロント本願寺

聞信すれば、仏、
廣大勝解のひとのたま
えり。この人を分陀利華
と名づく。…註釈版二〇
四頁）とあります。

たかの撰取のなかにあれども、煩惱、眼
をさえて見たてまつらずといえども、
大悲、倦きことなくして常に我を照らし
たもうといえり。…註釈版二〇七頁）



瞑想と分陀利華

今日は瞑想と分陀利華について
お話ししたいと思います。

まず最初に世界的に有名な禅僧である釈一行（ティク・ナット・ハン）の瞑想法を書き出します。

「息を吸って、体を静め。息を吐いて、微笑み。この瞬間を生き、この素晴らしい瞬間を知る」

この瞑想法を毎日少なくとも三回、できるなら五回、七回行うことを勧めます。この瞑想法はさらに次のように簡素化できます。「吸って、静め。吐いて、微笑み。この瞬間、素晴らしい瞬間」

ここで微笑むことはとても大切です。それにより顔の筋肉がほぐされ、体全体に心地よい静けさが染み渡ります。いまあなたの心と体はさらに静まりましたが、ここで分陀利華についてお話しします。

親鸞聖人の書かれた正信偈第十節には、「一切善悪凡夫人、聞信如来弘誓願、仏言廣大勝解者、是人名分陀利華」（一切善悪の凡夫人、如来の弘誓願を

さて、あなたはどうかでしょう？ 分陀利華になりたいでしょうか？ 私は心からそうなりたいと考えています。でも私にとって、あなたにとってもでしようが、そこに至るにはたくさんの障害物があります。欲、自我、傲慢さがその道に立ちほだかります。

第十一節、「弥陀仏本願念仏、邪見憍慢悪衆生、信樂受持甚以難、難中之難無過斯」

（弥陀仏の本願念仏は、邪見・憍慢の悪衆生、信樂受持すること、はなはだもつて難し。難のなかの難これに過ぎたるはなし。…註釈版二〇四頁）

私たちの耳に「悪衆生」はちよつと厳しすぎるかもしれません。でもその言葉を「嘆かわしい者」に置き換えるなら多少は耳に心地よいかもしれません。「嘆かわしい者」とはすなわち私自身のこと。自分自身が「嘆かわしい者」であることを認識するまで、私はまったく救い難い人間でした。

第二七節、「極重悪人唯称仏、我亦在彼撰取中、煩惱障眼雖不見、大悲無倦常照我」（極重の悪人はただ仏を称すべし、われま

あなたはわかりませんが、この節は私を打ちのめしてしまいます。我々はこの難しい世の中から抜け出せずにいる愚かな者であることにも関わらず、あるがままの個人として受け止められています。わたしたちはいつも阿弥陀仏の智慧と慈悲を浴びています。私たちはこのことに「目覚める」ことが必要ですが、最後に両手を合わせ唱えましょう。

南無阿弥陀仏

南無阿弥陀仏

南無阿弥陀仏

合掌

デニス・マドコロ 開教使アシスタント

（追伸）正信偈のローマ字および平易な英語版はこちらから：
<http://web.mit.edu/sclair/www/shoshingc.html>

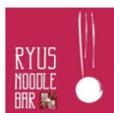
初詣

2018 Japanese New Year Hatsumode Event

2018年1月1日にトロント仏教会ではTSR(Team Samurai Resurrection)さんと共に初詣イベントを開催させていただきました。TRSとは、トロントで飲食店や会社の経営をされている若手オーナー陣で形成されたチームです。イベントでは親子でも楽しめる書初めや福笑、沖縄民謡やDJ音楽、各ラーメン店のコンペティションなど多くの催し物が開かれました。

当日は修正会の参拝者が約200名、トロント本願寺への来場者人数が約700名と大きな成功を収めることができました。これも皆様のご理解とご協力から賜ったものだと存じ上げます。改めまして御礼を申し上げます。

トロント仏教会ではさらに開かれたお寺をモットーに様々な面で多くの方々との仏縁に出遇わせていただきたく念じております。今度とも篤いお育てのほど、よろしくお願い申し上げます。



春季彼岸会

3月18日(日)

午前11時より

我々の世界を川のこちら側の岸(此岸)
仏の世界を向こう岸(彼岸)に譬え、
西方極楽浄土に生まれる事を願い
春と秋の二度、真西に沈みゆく太陽に手
を合わせ礼拝したのが、お彼岸の
起源といわれ
ています。



お彼岸のご縁にぜひお参り下さい

敬老会

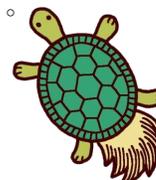
3月18日(日)

午後12時半より

喜寿、米寿、白寿を迎えられる方々に
長年にわたりお寺に貢献していただいた
感謝の気持ちを込めて
表彰状を送らせていただきます。
舞踊、カラオケ、ダンス、南京玉すだれ
など楽しいプログラムが盛りだくさん！！

77歳以上の方はフリーお弁当

それ以外の方は10ドルです。



会員登録
新規／更新

オンライン登録
新規／更新

会員登録のお願い

2016年が過ぎ、また2017年度会員登録のお願いの季節になりました。昨年も会員登録数が増え、300名を超えました。この順調な増加傾向はトロント仏教会の将来に向けた心強い流れになっています。しかしながら、いまだに会員登録をされていない方がおられます。

言うまでもなく、トロント仏教会の将来は会員の皆様に依存しており、ここに今年度の会員登録と会費のお支払いをお願いするものです。

トロント仏教会は常に会員特典の向上をめざしておりますが、ここにいくつかの特典を列記します。

1. トロント仏教会の運営に関する投票権の取得、例えば総代表および各会リーダーの選出、予算の決裁その他トロント仏教会の将来に関する重要な事項等。
2. “Jodo Shinshu values of the Temple” の定期購読
3. 現行会員による無料公証業務
4. CAA Premium-level の割引
5. トロント仏教会特別行事への参加費用の免除あるいは一部減免

一般会員とは各年1月1日から12月31日まで有効で、トロント仏教会の会員として活動するにあたり、年初において速やかな会員登録をお願いします。会員登録と会費（2017年の会費は最低\$100から\$125に上がりました）の受理後（あるいは5月31日までに支払うとの確約後）、会員カードを送付します。

名誉会員とは77歳以上の方で、2017年度会員登録をされた方、あるいはすでに名誉会員であり毎年名誉会員の継続を表明された方、に会員カードを送付します。名誉会員は年会費が免除されますが、ご志納はありがたく拝受させていただきます。